

**答** ①情報整備、システム構築後、全体方針、支援体制等を検討②情報整備後モデル地区等を検討③関係者等と意見交換し仕組みづくりを進める。

**こまバスさらに充実を「覚東」にバス停を**

**問** ①住民からの強い要望になつている「覚東」にバス停の設置の状況は②こまバス市民アンケートの内容と特徴は③相互交通への取り組みは。

**答** ①警察署との協議を終え、現在隣接者等の同意交渉中②293件回答。自由回答でバス停設置、相互通行等意見あり③道幅や曲がり角等調整必要。

**西村 あつ子**

**シルバーピアの入所について**

**問** 身寄りのない高齢者がふえている。生活保護受給者で保証人がいない場合、新たなルールをつくり入所できる手だてを。

**答** 今後他自治体の状況を調査し、何か対応方法を検討していきたい。

**子育て支援について**

**問** ①一時保育の低年齢児の受け入れ拡大は。②駒井保育園増築で受け入れ増は。③新設保育園の取り組み状況は。④保育の質の確保を。

**答** ①仮園舎で0・1歳児に特化した一時保育を開始。

**航空計器跡地へのマンシヨンプランについて(その5)**

**問** ①調整会の助言に市はどう動くのか。②建築物等良好な住環境確保を。③解体工事協定書締結の努力を。

**答** ①住民の不安を払拭する観点から検討。②建築物の形状等今後継続して議論されると考える。③少しでも多くの方々が締結できるよう指導していく。

**田中 智子**

**震災時の対応について～帰宅困難者対策～**

**問** ①東日本大震災時の帰宅困難者の状況からも都水道局資材置き場の都立防災公園化の実現が必要。市の認識は。②世田谷区との協議の状況は。

**答** ①世田谷通りの帰宅困難者の状況から必要性を感じている。②今回の震災で中断状態となっている。一段落した段階で具体的協議に入る。

**多摩川バーベキュー問題の解決を**

**問** ①今年4月以降の状況は。②一日も早い解決が必要。今後の対応は。③禁止条例制定の範囲は。④市民理解が得られるよう十分な説明を。

**答** ①市道543号線を通りどめ。②手法として包括

占用と小田急高架下の利活用。③多摩水道橋から自由広場周辺。④パブコメと市民説明会開催。

**平和都市宣言30周年に向けて**

**問** ①来年は平和都市宣言30周年の年。市民提案など得ながら記念の企画を。②戦争を語り継ぐ上でも児童や生徒を広島・長崎に派遣する事業を。

**答** ①現時点で事業内容については未定。20周年事業を参考に新たな内容を検討したい。②事務局体制や費用等含め、他区市を参考に研究したい。

**田辺 良彦**

**学校の普通教室にエアコンを**

**問** ①国は学校への空調設備の補助金を停止している。狛江市では子供のために予定どおり空調設置を。②節電のためにガス式エアコンにすべきだ。

**答** ①他市の状況等を踏まえ、予定どおり実施していく。②今年度設置する学校はガス式エアコンを設置していきたい。

**復興支援と安心・安全のまちづくりをさらに**

**問** ①今後どういう復興支援を考えているか。②「狛江市地域防災計画」の抜本的な見直しを求められるが、どういう点で見直しを進める考えか。

**答** ①長期化する復旧・復興には国を初めとする多く

の自治体や市民の力が必要。②さまざまな角度からの見直しが必要。

**鈴木 えつお**

**放射線測定や原発からの撤退など原発事故対策の推進を**

**問** ①放射能汚染への市民の不安が広がっている。測定はどのように進めるのか。②原発からの撤退と自然エネルギーへの転換を国に求めるべき。

**答** ①電研の協力のもとにも市役所前で一週間隔で定点観測する。②期限を切つて段階的、計画的な撤退をしていくべき。

**大震災後の市内商工業の振興策、積極的に推進を**

**問** 大震災の影響が市内業者にも出ている。①住宅リフォーム助成事業の継続。②公共施設の改修の地元業者への発注等仕事確保を進めてほしい。

**答** ①住宅リフォーム助成事業の継続は、限られた予算の中他事業とも調整し検討する。②指名基準を緩和し、市内業者の入札参加機会を拡大。

**たばこの害を重視して、路上喫煙防止条例の制定を**

**問** ①喫煙が健康に及ぼす影響。②条例制定に向けた検討状況について。③検討に当たって喫煙による健康被害を重視して取り組んでほしいが。

**答** ①受動喫煙の害は深刻。②路上喫煙禁止条例策定

委員会設置、実態調査、アンケート、パブコメ、説明会を実施予定。③健康面の視点も含め検討。



**小野寺 克己**

**庁内におけるITシステムの課題について**

**問** ①情報化アクションプラン2010の課題について。②情報化推進の体制整備を。③だれがリーダーシップをとって情報化推進するのか。

**答** ①システムの導入に際して、長期的な視野で改善を図る。②CIOとの情報交換を密にしながらICTの推進を図っていく。③副市長。

**ごみ事業について**

**問** ①ごみ事業の今後の取り組みについて。②ごみ袋の減免申請の受け付け状況について。③ごみ袋は全く値下げの余地はないか。

**答** ①4Rの中の優先順位の周知。生ごみ処理機の普及によるごみ減量。資源物集団回収の推進。②毎年度約3000件。③現状で継続したい。

**防災対策としての災害発生時危機管理について**

**問** ①いつとき避難所の運営体制について②災害時の緊急車両の道路確保は③防災無線が聞こえない対策での音声自動応答サービス導入は可能か。

**答** ①災害対策本部が必要な指示を自主防災組織等を核に誘導②協定を締結している建設業協会等に障害物除去を要請③調査・研究していく。

**石川 和広**

**「安心・安全なまち」を目指す市の対応・対策・取り組みについて**

**問** ①おこなっている災害時要援護者避難支援全体計画はこれから着手するのか②災害時要援護者への避難勧告の判断・伝達はできない状態なのか。

**答** ①全体プラン策定に当たり、名簿に基づき、現況調査の実施等の環境整備に向けて取り組んでいる②支援プランに対応したものは作成していない。

**市における文書の管理・取り扱い・手続について～協定書と覚書**

**問** 「元和泉テニスコート用地の買取りに関する覚書」について、約コート1面分の土地を買い取り用地を確保するとして市長の判断基準は何か。

**答** テニスのニーズが非常に高いこと。二度買い取りを求められており、財政状況を理由に待っていただいた。三度の継続は難しいと判断した。

**亀井 和美**

**東日本大震災より3カ月、市民の生命を守るための狛江の防災対策**

**問** ①保育園での安否確認の方法及びメール配信サービス②小学校での下校方法の違ひはなぜ、今後の対策③自家医療での電源確保の対策。

**答** ①電話連絡方法で、震災後メール機能のついた携帯電話を配備②校長の判断。統一的対応が好ましい③医療機関等との調整や連携が必要。

**ワクチン接種と検診で予防できる子宮頸がんワクチン接種に向けて**

**問** ①福祉保健部と教育部の協力体制について。②学習指導要領には「性感染症についても取り扱う」とある。なぜ子宮頸がんについて教えないのか。

**答** ①啓発活動の際には、各中学校と調整する。②中学生については感染症の部分とすることで、性感染症についても指導している。

**障がいのある方にとってなくてはならない緊急一時保護事業**

**問** ①50時間の利用がなぜ20時間に削減されたのか。②杜協の心身障害児緊急一時保護要綱にはなぜ「1月50時間を限度とする」となったままなのか。

**答** ①都事業が平成18年度終了、市単独事業として従前の事業規模の維持は困難。また障害者自立支援法が施行されたため。②市の実施要綱を制定。